

「核内受容体に結合するペプチド およびリガンド開発に関する研究」

大橋 南美 先生

昭和薬科大学 医薬分子化学研究室 助教

日時：2023年2月10日(金) 講演：16:30～17:30
交流会：17:30～

場所：医学図書館2階 十全記念スタジオ

核内受容体は、リガンド依存的に遺伝子転写を制御するタンパク質です。その機能解明や、効果的なリガンド開発において、タンパク質の立体構造が重要な情報となっています。大橋先生は、核内受容体/リガンド/ペプチド複合体のX線結晶構造を解析することにより、ユニークな作用を持つリガンドの開発を行っています。

本セミナーでは、ビタミンD受容体を標的としたコファクターペプチドと受容体の相互作用および構造解析の成果について、ご講演いただきます。さらに、核内受容体リガンド開発の一例として、核内受容体のウォーターチャネル構造を利用したin situ修飾が可能なリガンドの開発についてもご紹介いただきます。

皆様のご参加をお待ちしております。

博士課程 Up-to-date セミナー(全専攻)として認定します